高松市議会議員

とみの和憲 かずのり

市政レポート

☆☆☆　**今号の主な内容**　☆☆☆

1．６月定例会での一般質問のご報告

2．９月定例会での代表質問登壇のお知らせ　　など

第７号

平成２９（2017）年８月発行

地域の声を聴こう会

（第4回 市政報告会）

日時

10 月 15 日（日）

午後1:00～2:30

市政報告・意見交換

ゲスト（予定）

小川淳也衆議院議員

場所

檀紙コミュニティセンター

高松市御厩町 775-1

【平成２９年６月定例会　一般質問（6月１５日）】

❶ 教育について

（1）就学援助制度における新入学児童生徒学用品費等（入学準備金）

①　準要保護児童生徒の小学入学前に支給する考え

【答弁－教育長】 保護者への周知方法や審査事務での課題もあり、他都市の状況も参考に、国の要綱改正の趣旨を踏まえ、研究したい。

②　国にさらなる制度改善を働きかける考え

【答弁－教育長】 経済的な理由で就学が困難と認められる児童生徒の保護者に対し、必要な援助を行うという本制度の趣旨からも、更なる制度の改善は必要。準要保護児童生徒に対する国の補助制度の適用について、引き続き全国都市教育長会議を通じて国に働きかけたい。

（2）学校の夏季休業日（夏休み）

①　夏休みの5日間短縮実施3年目にあたって、どのような点で改善を行うのか。

【答弁－教育長】「児童生徒が徐々に学校生活に慣れ、生活リズムを整えて9月からの本格的な授業実施を行うことができた」などの肯定的な意見が多く聞かれ、一定の成果が上がっているものと思う。一方で、教員が多忙になっているという意見もあり、夏期休業日の行事を持たない日の徹底や学校閉庁日の設定等を検討するなど改善に努めたい。

②　学校給食を2学期始業日から実施する考え

【答弁－教育長】 児童生徒、教員双方がゆとりをもって教育活動を展開することができるよう、短縮した5日間は給食を実施せず、9月からの本格的な授業を円滑にスタートさせ、夏季休業日短縮の効果を高めていきたい。

❷ 平成28年度協働企画提案事業について

（1）「LGBT～性的少数者って何だろう？　ぐるり出張講座とパネル展」を実施しての成果・評価、課題

（2）同事業を受けて、今後の市政にどう反映させるのか。

（3）LGBTに関する職員研修を実施する考え

（4）ダイバーシティ（多様性の尊重）相談窓口あるいは担当窓口を設ける考え

以上の4項目について、質問しました。

❸ 働き方について

（1）夏期に実施している朝型勤務の意義と課題、そして、課題を反映した改善

（2）職員にプレミアムフライデーをどう普及・定着させるのか。

以上の2項目を質問した後、下記の1項目について質問しました。

（3）ハラスメント（嫌がらせ、いじめ）を絶対に許さない職場づくりを進める方針と決意

【答弁－市長】 本年4月に「ハラスメントの防止に関する基本指針」を策定した。職員からのハラスメントの相談窓口を設置しており、近年、相談件数は若干増加傾向にある。相談を受けた案件は迅速かつ適切な解決に努めている。ハラスメントは職員の心身の健康を害し、能力発揮を妨げることに加え、良好な職場環境を破壊し、ひいては市政に対する市民の信頼の失墜にもつながるものであり、あってはならないもので、職場内で許してはならないものと思う。ハラスメントを絶対に許さない職場づくりを進めていきたい。

❹ 公の施設について

（1）指定管理者制度における雇用・労働条件の確保を通じた公共サービスの質の向上

【答弁－財政局長】 今後においても更なる公共サービスの質の向上が図られるよう、福岡市など他都市の事例も参考に、指定管理者制度の適切な運用に努める。

（2）公の施設のトイレ環境整備

【答弁－財政局長】 施設を新設する際には温水洗浄便座の導入に配慮するとともに、既存施設については配管の改造や新たな電源の設置なども想定されることから、施設の大規模改修等に合わせて、その導入について検討したい。

❺ 魅力あるまちづくりについて

県外からの大学等進学者に対する市内定着への取り組み

【答弁ー市長】 総合戦略の基本目標の一つに「若者から選ばれるまちを創る」を掲げ、若者の雇用の受入先となる産業の育成や起業・創業の支援、さらに地域志向の人材育成を目指し香川大学と連携した瀬戸内地域活性化プロジェクトの推進などに取り組んでいる。高松市独自の取組を積極的に展開することにより、高松市への理解の深まりや人的ネットワークの形成、さらには地域への愛着の醸成などを図るとともに、県の「ワークサポートかがわ」の開設や「大学生等かがわ定着促進基金」の創設などの取組との連携しながら、大学生等の高松市への定着につなげていきたい。

【会派「市民フォーラム２１」行政視察】

渋谷区、文京区、台東区、中野区へ

平成29年7月10日（月）～12日（火）、会派「市民フォーラム21」の所属議員5名で行政視察に行かせて頂きました。

渋谷区：「パートナーシップ条例」
文京区：「大学連携による不登校解消プロジェクト」
台東区：「ワークライフバランス推進企業認定制度」
中野区：「子ども・子育て支援事業計画の推進」

【行政視察】 札幌市へ

平成29年7月19日（水）、札幌市へ行政視察に行かせて頂きました。

「LGBT（性的少数者）支援施策とパートナーシップ宣誓制度」について、
札幌市男女共同参画課からヒアリング・意見交換しました。

【平成２９年９月定例会、代表質問登壇！！！】

会期：平成29年9月6日（水）～21日（木）

9月12日（火） 午後1：00～

会派「市民フォーラム21」を代表して登壇します！！！

【本会議の傍聴】市議会の本会議は、どなたでも傍聴できます。傍聴の受付は、本会議当日、庁舎6階東詰めの傍聴席入口で行っています。住所と氏名の記入のみ。（傍聴席60席、車いすスペース3台分）
【テレビ中継】本会議の全日程について、テレビ中継を行っていますので、ぜひ、ご覧ください。
（高松ケーブルテレビ、デジタル111ch（高松ケーブルテレビ1））

◇◇

○ご要望・ご提言などをお聞かせください！○

今後も皆様と課題等を一緒に考え、解決していく努力をします。
ご自宅や自治会、お仕事場へお伺いし、直接お聞きいたします。どうぞお気軽にお声掛けください。

○「朝のご挨拶」活動、まだまだ継続中！○

時間：午前8時前後
場所：（月曜日）高松西インター前交差点　、（火曜日）高田整形外科前交差点
（水曜日）マルナカ檀紙店前交差点　、（木曜日）高松脳外科南側交差点
（金曜日）JA檀紙支店西側交差点または中森交差点

※都合により変更・中止させて頂く事がありますが、お許しください。
※「朝のご挨拶」の場所でもご要望・ご提言などをお受けします。

◇◇

☆お預かりしたご要望から☆

市道西井坪円座線の道路修繕（中間町・円座町）

平成27年5月、地域からご要望。
「交通量が多いのに、アスファルトが傷み、危険！」
道路管理課へ対応依頼し、平成29年2月末まで工事完了。

県道山崎御厩線の道路拡幅（中間町）

平成27年9月、地域からご要望。
「路肩が狭く、歩行や自転車走行時、危険！」
香川県高松土木事務所と、用水路に「フタ掛け」をして路肩を確保することで協議。
平成29年6月末まで本体工事完了。

その他にも、市・県・国道の道路管理・整備、あるいは教育問題や福祉問題など、6月末までに246件のご要望を預かりしており、現在進行形です。
安心安全な街を目指し、今後も全力を尽くします。ご意見・ご要望をお待ちしています。

高松市議会議員とみの和憲
市政レポート　第７号
平成２９（2017）年８月発行

〒761-8043
高松市中間町 598 番地1
TEL＆FAX：087-885-0370
e-mail：kaz.tomino@gmail.com

●富野和憲（とみのかずのり）プロフィール●

昭和46（1971）年12月29日　高松市中間町生まれ（45歳）
檀紙幼、檀紙小、香東中、大手前高松高卒
平成　7（1995）年　立命館大学法学部卒業
高松市役所入庁（納税課・市民課・人事課）
平成19（2007）年　高松市役所退職
以後、国会議員秘書（平成26年6月退職）
平成23（2011）年　高松市議会議員選挙に立候補（2,165 票）、落選
平成27（2015）年　高松市議会議員選挙に立候補（3,239 票）、初当選

「学校トイレの洋式化を推進する地方議員ネットワーク」参加議員
日本旗章学協会、香川EU協会、日本唐揚協会の会員
高松市議会総合交通特別委員会副委員長

ホームページ「とみの和憲 公式サイト」　（http://tomino.online/）

ブログ「とみの和憲　徒然ブログ」　（http://ameblo.jp/k-tomino/）

facebook.com/kazunori.tomino　@kaz_tomino

ご覧頂き、ぜひ「お友達」申請、フォローをお願いします！

※とみの和憲は、お金に依存しない、クリーンな政治活動を続けます。ご理解ください。※